Press Release

2019 年 1 月 23 日
アルヒ株式会社

RPA を活用し、住宅ローンにおける本審査の自動化を導入

アルヒ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長 CEO 兼 COO：浜田 宏、以下：ARUHI）は、2017 年 1 月に導入した OCR※1 および RPA※2 をさらに活用し、2019 年 1 月 23 日（水）より住宅ローンにおける本審査※3 の自動化を開始いたします。

従来はお客さまにご記入いただいたお申込書、ご提出いただいた住民票や源泉徴収票等の書面をもとに、住宅ローンの審査基準を満たしているか審査担当者が判断していました。今回、住宅ローン本審査において OCR と RPA を活用し、書類から読み取ったデータをシステムで自動判定し、一部の項目についてはガイドに従って審査担当者が判断することが可能になりました。

これにより、審査業務がシンプルになり、処理件数の増加が見込まれます。また、処理時間の短縮によるさらなる業務効率化に繋がります。

【従来の本審査】
お客さまにご記入いただいたお申込書やご提出いただいた資料をもとに、審査担当者がマニュアルに沿って審査基準を満たしているかどうかを審査。
⇒チェックすべき項目のパターンが多岐にわたり、時間がかかっていた。





【本審査自動化導入後】
書類から OCR で読み取ったデータからチェックすべき項目を選定し、システムによる自動判定が可能に。一部の項目については、PC 画面上に表記されるガイドに従って審査担当者が判断。
⇒マニュアルを検索する必要がなくなり、審査業務がシンプルになった。



審査担当者のチェック作業のガイド画面

ARUHI は 2017 年に OCR と RPA を活用し、お客さまにご提出いただいた住民票等の証明書類で確認可能な項目を記入不要とし、従来に比べ記入項目を最大 50%減らした【フラット３５】の借入申込書を日本で初めて導入しました。また、同年４月には、一部の大手不動産事業者の事前審査について外部機関とのデータ連携や取り込みデータの自動チェックを実現しました。

今後も ARUHI は RPA をはじめとするテクノロジーの活用により、お客さまと不動産事業者の利便性向上、および業務の効率化を目指します。

※1 Optical Character Recognition
※2 Robotic Process Automation
※3 収入面等、購入物件以外の部分の審査が対象となります

<本件に関するお問い合わせ先>
アルヒ株式会社　コーポレートコミュニケーション部：大久保・小栗
Tel：03-6229-0820 / Fax：03-3584-5502 / Email：ccom@aruhi-group.co.jp

※お客さまからのお問い合わせ先：アルヒ株式会社　コールセンター Tel：0120-353-795

【ARUHI 会社概要】

会社名：	アルヒ株式会社（ARUHI Corporation）
代表者：	代表取締役会長兼社長 CEO 兼 COO 浜田 宏
本社所在地：	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー8 階
創業日：	2000 年 6 月 9 日
資本金：	60 億円
業務内容：	住宅ローンの貸し出し・取次業務、保険代理店業務、銀行代理業務
URL：	https://www.aruhi-group.co.jp/

- 「ARUHI 住宅ローン」：https://www.aruhi-corp.co.jp/
- 「ARUHI 家の検索」：https://home-search.aruhi-corp.co.jp/
- 「ARUHI 暮らしのサービス」：https://living-service.aruhi-corp.co.jp/